

三五七五番

美夜自呂みやじろの すかへに立たてる かほが花はな な咲さき  
出いでそね こめてしのはむ

三五七六番

苗代なはしろの 小水葱こなぎが花はなを 衣きぬに摺すり なるるまにま  
に あぜかかなしけ

三五七七番

かなし妹いもを いづち行ゆかめと 山菅やますげの そがひに  
寝ねしく 今いまし悔くやしも